



# 議会だより

## ひだか川

# No. 71

令和6年5月1日発行

発行 / 日高川町議会

住所 和歌山県日高郡日高川町土生160番地

TEL. 0738-22-9504

FAX. 0738-22-2093

E-mail : gikai@town.hidakagawa.lg.jp



第1回臨時議会

第1回定例会

「満開」

- こんな質疑を行いました…………… 2
- 一般質問（4名登壇）…………… 9

# こんな質疑を 行いました



## 第1回臨時会

2月13日に令和6年度第1回臨時会が開かれ、提出のあった議案3件をすべて原案のとおり可決しました。

3月4日から3月15日まで第1回定例会が開かれ、条例の改正12件・廃止1件、補正予算5件、当初予算11件、追加議案として提出された工事請負契約の締結、財産の譲渡、条例の改正の3件を全て原案のとおり可決しました。

一般質問は、4議員が行い、町執行部の取り組み等を問いました。

### ●手数料徴収条例の一部改正

戸籍法の一部改正により、戸籍・除籍電子証明書用識別符号の発行に係る手数料を徴収する事務及び金額を新たに定めるものです。  
(賛成全員)

**問** 電子化された戸籍証明書の利点は何か。

**答** 戸籍のコンピューター化により、全国の市区町村で取れるようになる。

**問** 発行の手数料はいくらか。

**答** 戸籍謄本・抄本は400円、除籍は7

00円である。

**問** 個人情報漏えいなど、危険性はないのか。

**答** セキュリティを守って、運用している。

### ●工事請負契約の締結（町道小滝浦線道路災害復旧工事）

串本地内の町道小滝浦線において、大雨による災害復旧工事をおこなうものです。

**問** 指名や入札の状況、落札率について伺う。

**答** 入札の指名は13社で、うち入札に応じたのは10社である。落札率は94・98%である。

### ●令和5年度一般会計補正予算（第8号）

歳入歳出予算にそれぞれ6億6281万8千円を追加し、予算総額をそれぞれ111億412万6千円とするものです。

新設中学校として使用する早蘇中学校の増改築工事と、価格高騰重点支援地方交付金事業に係る給付金システム改修等の事務経費を計上するものです。  
(賛成全員)

**問** 早蘇中学校増改築工事のすすめ方は。

**答** 予算が承認されれば増築分の解体を始め、一学期が終わる次第改修部も進める。

**問** この工事への基金の使い方について、執行部の考え方は。

**答** 起債だけでは後年度負担が大きく、公有財産管理基金をつまぐ使っていく。

**問** 価格高騰交付金事業の対象となる世帯や子供の人数は。

**答** 259世帯で、子供加算分として218名である。

## 第1回定例会

### ●監査委員条例の一部改正

地方自治法の一部改正により、指定公金事務取扱者制度が新設されたことに伴い、所要の改正を行うものです。  
(賛成全員)

### ●分担金徴収条例の一部改正

能登半島地震を教訓として、当地域においても今後発生が予想される大規模地震や大雨による土砂災害から、住民の生命と財産を守ることを目的に町の取り組みとして、分担金を徴収する事業から急傾斜地崩壊対策事業を削除するものです。  
(賛成全員)

**問** 受益者の分担金がいらなくなるのは急傾斜事業だけか。

**答** 小規模がけ崩れ対策事業も含まれる。



急傾斜地崩壊対策

●会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正  
 会計年度任用職員に対し、勤勉手当を支給するための改正です。

内容は、任期が6ヶ月以上のフルタイム及びパートタイム会計年度任用職員が対象で、パートタイムの場合は、1週間当たりの勤務時間が15時間30分以上の職員が対象となります。

(賛成全員)

●職員の育児休業等に関する条例の一部改正  
 育児休業中の会計年度任用職員について、勤勉手当の支給対象者にするための改正を行うものです。

(賛成全員)

●消防団員等公務災害補償条例の一部改正  
 一般職の職員の給与に関する法律の一部改

正により、消防団員等の損害補償額の算定の基礎となる補償基礎額の改正を行うものです。

(賛成全員)

●介護保険条例の一部改正  
 第9期介護保険事業計画に基づき、介護保険料を改定するものです。

内容は、第1号被保険者の標準段階区分を9段階から13段階にし、第1号被保険者の保険料基準月額を6千500円から6千800円に引き上げるものです。

(賛成多数)

●旧教職員住宅条例の一部改正  
 美山地区3小学校の統合に伴い、校名記載のある教員住宅について、現在の管理状況に合わせて所要の改正を行うものです。

(賛成全員)

●中津林業研修集会所条例の廃止  
 平成6年に建設された本研修所について、当時中津村役場と中津村森林組合が使用していましたが、町村合併後利用することがなくなっている状況を踏まえ、条例を廃止するものです。

(賛成全員)

●学校設置条例の一部を改正する条例の一部改正  
 令和7年4月に開校を予定している川辺地区の統合小学校名を『川辺東小学校』とするとともに、地籍調査の結果を踏まえ、美山小学校の位置の番地変更を行うものです。

(賛成全員)

●学校施設利用条例の一部改正  
 美山地区3小学校の統合に伴い、学校名の

変更及び学校プールの位置付け現状にそつて変更を行うものです。

内容は、学校プールを一般の方も使用できるとしていたのを削除するものです。

(賛成全員)

●南山スポーツ公園条例の一部改正  
 南山スポーツ公園施設について、新設に伴う改正と利用時間帯及び施設使用料金の改正を行うものです。

内容は、新たに投てき練習場を位置付けるとともに、施設の平

日と休日の利用時間帯及び使用料金の区分化を図るものです。

(賛成多数)

問 一部に料金体系のわかりづらいものがあるのでは。

答 一度精査し、備考欄へ書き込むなどに対応したい。

●水道事業給水条例及び水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正  
 水道設備及び管理行政を所管する省庁が、

厚生労働省からそれぞれ国土交通省と環境省へ移管されることにより、所要の改正を行うものです。

(賛成全員)

●令和5年度一般会計補正予算(第9号)  
 歳入歳出予算それぞれから1億3815万8千円を追加し、予算総額をそれぞれ109億6596万8千円とするものです。

主な内容は、急傾斜地崩壊対策事業分担金の減額、県営中山間総合整備事業負担金の増額、御坊広域行政事務組合分担金の減額、公共土木施設災害復旧工事の工事内容の切り替えによる減額等を計上したものです。

(賛成全員)

●令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)



南山スポーツ公園 投てき練習場

歳入歳出予算にそれぞれ264万3千円を追加し、予算総額をそれぞれ14億6727万1千円とするものです。国保税の減少に伴う基金繰入れ等を行い、特定健康診査に係る国県負担金の精算に伴う償還金を補正するものです。(賛成全員)

●令和5年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)  
歳入歳出予算それぞれから125万3千円を減額し、予算総額をそれぞれ14億8664万9千円とするものです。御坊広域介護認定審査会負担金の減額等によるものです。(賛成全員)

●令和5年度下水道事業特別会計補正予算(第3号)  
歳入歳出予算それぞれから886万6千円

を減額し、予算総額をそれぞれ3億256万8千円とするものです。農業集落排水施設機能強化工事費の減額等によるものです。(賛成全員)

●令和5年度川上財産区特別会計補正予算(第2号)  
歳入歳出予算にそれぞれ4千円を追加し、予算総額をそれぞれ39万1千円とするものです。支障木の伐採補償金を基金に積み立てるものです。(賛成全員)

●工事請負契約の締結(和佐小学校校舎増築・改修工事)  
統合で新設小学校として使用する、和佐小学校の増築及び改修をするための工事です。契約の相手方は、株式会社古部組で、契約額は2億768万円です。(賛成全員)

●財産の無償譲渡  
中津林業研修集会所条例の廃止が可決されたことにより、本研修所を町村合併後から現在まで維持管理及び使用している、紀中森林組合に譲渡するものです。(賛成全員)



紀中森林組合に併設する研修所

●町長、副町長及び教育長の給与等に関する条例の一部改正  
昨年の元副町長の逮捕、起訴による任命責任として、給料の減額をしている最中の今年2月に、建設課長が官製談合防止法違反、公契約関係競争入札妨害で逮捕、起訴されたことにより、町長の給料の減額を2カ月延長するものです。

●令和6年度一般会計予算  
予算総額は、歳入歳出それぞれ96億5千万円で、前年度予算に比べ、8億7千万円、9.9%

るものです。内容は、4月1日から2カ月間、給料の10分の3を減額するものです。(賛成全員)

○総務費  
シルバー人材センターへの助成金305万円の内容は、  
答) ほぼ人件費である。  
問) カーブミラー設置業務50万円の内容は。  
答) 基本的に1カ所12万5千円の4カ所分である。  
問) ふるさと納税の委託料6500万円の

の増額となっています。主な内容は、早蘇中学校増改築工事、防災行政無線施設整備工事、公共施設等太陽光発電設備導入調査業務、かわべ天文公園再整備工事、JA紀州柑橘統合選果施設増改築負担金、若者定住支援関連事業、新規事業として带状疱疹予防接種費等を計上しています。(賛成多数)

根拠は。  
答) 6年度目標1億3千万円の半分の経費を計上している。  
問) ご当地キャラの着ぐるみ作成の説明を。  
答) 「あゆの助」を町のキャラクターとしたい。簡単な冷房装置も付ける。  
問) 結婚新生活支援補助300万円の内容は。  
答) 6年度も1世帯について60万円までの5件を予定している。  
問) 「お嫁においてよ日高川実行委員会」助成の効果は。  
答) 5年度も婚活イベントが3月3日に開催され、男女25名ずつの参加で9組のマッチングが成立した。  
問) 高津尾小学校の解体後の用地はどうするのか。  
答) 旧小中学校の解体には国費を活用して

るものか。  
問) 「お嫁においてよ日高川実行委員会」助成の効果は。  
答) 5年度も婚活イベントが3月3日に開催され、男女25名ずつの参加で9組のマッチングが成立した。  
問) 高津尾小学校の解体後の用地はどうするのか。  
答) 旧小中学校の解体には国費を活用して

おり、地権者にすぐ返還は難しく、当面更地で置いておく。

**問** 若者定住の新築補助金の内容は。

**答** 川辺地区130万円の20戸、中津・美山地区200万円の5戸の予算である。

**問** 移住・定住支援業務の5年度の実績は。

**答** 相談が82件、面談が42件、空き家契約が11件、移住者は7世帯であった。

**問** 移住支援事業補助金600万円について説明を。

**答** 東京圏からの移住者が対象であり、300万円の2世帯である。

○民生費

**問** 地域福祉計画策定業務の6年度分内容は。

**答** 主にアンケート調査の実施と分析を行う予定である。

**問** 保育園の工事請



旧高津尾小学校

負費900万円の内容は。

**答** 川辺保育所の保育室3室と遊戯室の5台のエアコンを取り替えた。

**問** 入湯税の徴収について町の考え方は。

**答** コロナ禍で徴収を見送っていたが、5類になったことで、6年度より入湯税150円を徴収する。

○衛生費

**問** 出産・子育て応援給付金は減額しているが、国庫補助金が増

額している。説明を。

**答** 昨年の出産人数を70人、本年は60人で見込んでいたため給付金額は減額、国庫補助金は、諸経費を含めて増額となっている。

**問** 妊産婦アクセス支援事業費補助金は交通の移動手段の種類によって、どういう補助になるのか。

**答** 自宅から分娩機関までの距離が20<sup>+</sup>以上の妊産婦に対しての補助だ。基準単価がもうけられており、県の補助事業の上乗せ補助

をしている。距離が20km以上40kmが2千円、40km以上60kmが3千円、60km以上80kmで5千円となる。

**問** 流行がとりだたされている風疹に関連する事業費を減額しているがなぜか。

**答** 実績を加味した形で予算化している。流行にあわせて対応したい。

○農林水産費

**問** 有害鳥獣捕獲報告費15万円の増額について、アナグマを追加することなのか。

**答** アナグマ1頭当たり3千円、50頭分を新たに予算化した。

**問** ため池改修事業計画書の作成業務の1千万円の内容は。

**答** 江川の宮池改修事業計画の概略作成事務費を計上している。

**問** 林道トンネルの点検を計画している

が、箇所は何力所あるのか。

**答** 川辺、美山地区の2カ所である。5年ごとに点検している。

**問** 環境譲与税が1億14万4千円と増額されているが理由は。

**答** 譲与基準の見直しにより、2900万円の増額となった。森林整備に活用したい。

○商工費

**問** 熊野古道紀伊路案内看板の設置について、規格、内容、設置場所はどこになるのか。

**答** 熊野古道世界遺産登録20周年の県内全体の取組みで、当町は道成寺階段下に一カ所設置する。

**問** 寒川キャンプ場の整備設計費の302万5千円の内容と、オープンする時期等についてどのような予定か。

**答** 管理棟内の更衣室をシャワールームに、トイレの洋式化、管理棟の設置等で10月着工、今年度中完成を目指している。

**問** プレミアム商品券の発行で、本町の工業社への効果について検証や、分析はできているのか。

**答** 令和6年度もプレミアム率20%を付けて1500セットを予定している。効果についても分析したい。

**問** 観光施設管理運営費の修繕費の内容は。

**答** テニス公園の客室建具修理、天文公園観星塔の消防設備や空調修理、中津荘のトイレ改修等を予定している。

○土木費

**問** 工事請負費で4千500万円の予定箇所は。

**答** 道路維持補修費

の14工事の請負費である。

**問** 備品購入で公用車1千万円の内容は。

**答** 道路整備員が使用する軽ダンプと3トンドンプの老朽化による更新を予定している。

**問** 町営住宅管理費の工事請負費1100万円の内容はどうか。

**答** 町営住宅山野団地の給湯設備10戸分の整備工事を予定している。

**問** 急傾斜地崩壊対策事業負担金の内容は。

**答** 川辺で3件、中津5件、美山地区で2件を予定している。

**問** 普通県費補助道路改良工事箇所はどこか。

**答** 道路照明のLED化をかまきりトンネル他で予定している。道路改良工事、水道管の移設工事も予定している。

○消防費

**問** 消防団員退職報酬金が計上されているが、何人退職なのか。

**答** 団員の補充の予定はしていないが辞められる方を想定。班長職で5名、分団員8名の予算である。

**問** 団員の補充は各地域で努力し、人員確保に努めていただいている。

**答** 中継局3カ所の工事、川辺地区の犬ヶ田山、中津地区の猪谷で、美山地区の猪谷で

**問** 消防用道路新設工事箇所はどこなのか。

**答** 原日浦地区内で、河川取水点までの昇降路30mを設置する計画だ。

**問** 防災行政無線施設整備で3カ所の整備をする内容説明を。

**答** 当初15件分の予算計上しているが、住民からの要望が増えてくれば補正予算を組む、要望に努めたい。

**問** 町全体で防災訓練の計画があるようだが、どういった内容か。

**答** 今年9月1日を訓練日として位置づけ、各地域自主防災組織や区長に通知している。避難路の確保、避難場所の決定等を各地域で取り組みたい。

**問** 能登半島の震災でもトイレの問題に対する要望が多く寄せられたと聞かすが、当町では仮設トイレの保管状況等はどういった状況なのか。

**答** 防災センターにも簡易トイレは備蓄していない。町全体でも判断し、補正予算化も考えたい。

も簡易トイレは備蓄していない。町全体でも判断し、補正予算化も考えたい。

**問** 能登半島地震を受け住民意識は耐震強化に向けて動くと思われが、調査費の増額の考えはあるのか。

**答** 当初15件分の予算計上しているが、住民からの要望が増えてくれば補正予算を組む、要望に努めたい。

**問** 町全体で防災訓練の計画があるようだが、どういった内容か。

**答** 今年9月1日を訓練日として位置づけ、各地域自主防災組織や区長に通知している。避難路の確保、避難場所の決定等を各地域で取り組みたい。

**問** 能登半島の震災でもトイレの問題に対する要望が多く寄せられたと聞かすが、当町では仮設トイレの保管状況等はどういった状況なのか。

**答** 防災センターにも簡易トイレは備蓄していない。町全体でも判断し、補正予算化も考えたい。

も簡易トイレは備蓄していない。町全体でも判断し、補正予算化も考えたい。

**問** 緑育推進事業指導業務予算が小・中学校費に計上されているがその内容の説明を。

**答** 和佐、江川、三百瀬、美山小学校で事業として計画している。森林組合に委託し、木工製品の作成や間伐の体験や苗の植え込みの体験を行っている。中学校2校でも行っている。

**問** 校歌制作業務費として予算が計上されているが、その内容は。

**答** 統合を予定している川辺東小学校の校歌制作をプロに委託する費用だ。

**問** 土生の遺跡、佐井地区の遺構調査後、どのような形で残しているのか。

**答** 土生城跡の調査等は5年から8年度を予定。調査結果報告書的な冊子を作る予定。

いくのか。

**問** 小中学校の統廃合に伴い、スクールバスの運行業務が変わり、委託費用ほどの程度変わるのか。

**答** スクールバスの運行業務委託料は今回小・中学校を合算した予算とした。前年度に比べ1400万円程の増となったが、これはバス運賃の値上りによるものだ。

**問** 備品購入費としてタブレット端末の購入費を計上しているが、その内容の説明を。

**答** 前回、教職員のタブレットを導入した際、台数に不足があり、今回教員分11台、支援学級用14台を予算化した。



防災行政無線子局



スクールバス

●令和6年度国民健康  
 保険事業川上診療所特  
 別会計予算

予算総額は、歳入歳出  
 それぞれ9600万1  
 千円で、前年度予算と比  
 べ、444万8千円の減  
 額となっています。  
 備品購入費と薬品代  
 の減額によるものです。  
 (賛成全員)

●令和6年度国民健康  
 保険事業寒川診療所特  
 別会計予算

予算総額は、歳入歳出  
 それぞれ6096万9  
 千円で、前年度予算と比  
 べ、145万3千円の増  
 額となっています。  
 機器リース料や修繕  
 料の増額によるもので  
 す。  
 (賛成全員)

●令和6年度後期高齢  
 者医療特別会計予算

予算総額は、歳入歳出  
 それぞれ3億2775  
 万5千円で、前年度予  
 算と比べ、2050万

1千円の増額となつて  
 います。  
 保険料率の改定年  
 で、高齢者負担率の引  
 き上げ等による保険料  
 負担金の増額及び保険  
 基盤安定負担金の増額  
 によるものです。  
 (賛成多数)

●令和6年度介護保険  
 事業特別会計予算

予算総額は、歳入歳出  
 それぞれ13億5865  
 万3千円で、前年度予算  
 と比べ、7306万5千  
 円の減額となつていま  
 す。  
 第9期計画に基づ  
 く、介護給付費の減少  
 等による減額です。  
 (賛成多数)

●令和6年度川上財産  
 区特別会計予算

予算総額は、歳入歳出  
 それぞれ97万6千円  
 で、前年度予算と比べ、  
 60万円の増額となつて  
 います。

視察研修に係る費用  
 の計上によるものです。  
 (賛成全員)

●令和6年度寒川財産  
 区特別会計予算

予算総額は、歳入歳出  
 それぞれ69万9千円  
 で、ほぼ前年度並みと  
 なっています。  
 (賛成全員)

●令和6年度水道事業  
 会計予算

業務予定量として、  
 給水戸数4144戸、  
 1日平均給水量327  
 4立方メートルとし、  
 施設管理の運営及び工  
 事に必要な経費を計上  
 しています。  
 事業収益2億245  
 3万9千円に対して、  
 事業費3億3936万  
 8千円、また、資本的  
 収入3億1611万8  
 千円に対して、资本的  
 支出3億3921万1  
 千円を計上しています。  
 (賛成全員)

●令和6年度下水道事  
 業会計予算

6年度から企業会計  
 として行うものです。  
 業務予定量として、水  
 洗化戸数1138戸、  
 主な建設改良工費を  
 4100万円としてい  
 ます。  
 事業収益3億412  
 3万5千円に対して、  
 事業費3億4233万  
 円、また、资本的収入  
 9076万2千円に対  
 して、资本的支出1億  
 7878万円を計上し  
 ています。  
 (賛成全員)

●令和6年度笠松農業  
 用水及び公共用水管理  
 運営特別会計予算

予算総額は、歳入歳出  
 それぞれ293万1千  
 円で、前年度予算と比  
 べ、62万2千円の増額  
 となっています。

ポンプ場内のコンデ  
 ンサに使用されている  
 PCB処分費を計上し  
 たことによる増額です。  
 (賛成全員)

●令和6年度国民健康  
 保険事業特別会計予算

予算総額は、歳入歳出  
 それぞれ14億1433  
 万5千円で、前年度予  
 算と比べ、3382万  
 円の減額となつていま  
 す。

退職者医療制度の廃  
 止や被保険者数の減少  
 に伴う医療費総額の減  
 少等による減額です。  
 (賛成多数)



第1回臨時会・第1回定例会 審議内容と議員の賛否

○：賛成 ●：反対 欠：欠席

上程議案		結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
			山本喜平	堀辰雄	入口誠	井藤満人	熊谷重美	龍田安廣	山本芳徳	伊奈禎胤	山本啓司	堀江才二	吉本賢次	原孝文	
第1回臨時会	条例の改正														
	手数料徴収条例の一部を改正する条例	全賛	○	○	○	○	○								
	補正予算														
	令和5年度一般会計補正予算(第8号)	全賛	○	○	○	○	○								
	その他														
工事請負契約の締結	全賛	○	○	○	○	○									
第1回定例会	条例の改正・廃止														
	監査委員条例の一部を改正する条例	全賛	○	○	○	○	○								
	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	全賛	○	○	○	○	○								
	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	全賛	○	○	○	○	○								
	消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	全賛	○	○	○	○	○								
	分担金徴収条例の一部を改正する条例	全賛	○	○	○	○	○								
	介護保険条例の一部を改正する条例	賛多	●	○	○	○	○							●	
	旧教職員住宅条例の一部を改正する条例	全賛	○	○	○	○	○								
	中津林業研修集会所条例を廃止する条例	全賛	○	○	○	○	○								
	学校設置条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	全賛	○	○	○	○	○								
	学校施設利用条例の一部を改正する条例	全賛	○	○	○	○	○								
	南山スポーツ公園条例の一部を改正する条例	賛多	○	○	○	○	○							●	
	水道事業給水条例及び水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例	全賛	○	○	○	○	○								
	町長、副町長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	全賛	○	○	○	○	○								
	補正予算														
	令和5年度一般会計補正予算(第9号)	全賛	○	○	○	○	○								
	令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)	全賛	○	○	○	○	○								
	令和5年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	全賛	○	○	○	○	○								
	令和5年度下水道事業特別会計補正予算(第3号)	全賛	○	○	○	○	○								
	令和5年度川上財産区特別会計補正予算(第2号)	全賛	○	○	○	○	○								
	当初予算														
	令和6年度一般会計予算	賛多	●	○	○	○	○								●
	令和6年度笠松農業用水及び公共用水管理運営特別会計予算	全賛	○	○	○	○	○								
	令和6年度国民健康保険事業特別会計予算	賛多	●	○	○	○	○								●
	令和6年度国民健康保険事業川上診療所特別会計予算	全賛	○	○	○	○	○								
	令和6年度国民健康保険事業寒川診療所特別会計予算	全賛	○	○	○	○	○								
	令和6年度後期高齢者医療特別会計予算	賛多	●	○	○	○	○								●
	令和6年度介護保険事業特別会計予算	賛多	●	○	○	○	○								●
	令和6年度川上財産区特別会計予算	全賛	○	○	○	○	○								
	令和6年度寒川財産区特別会計予算	全賛	○	○	○	○	○								
	令和6年度水道事業会計予算	全賛	○	○	○	○	○								
	令和6年度下水道事業会計予算	全賛	○	○	○	○	○								
その他															
工事請負契約の締結	全賛	○	○	○	○	○									
財産の無償譲渡	全賛	○	○	○	○	○									

(注) 議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ、「議長採決」として表明。

一般質問

# 町政の 今を問う!



4議員が9項目の質問を行いました。

ページ	質問者	質問事項
9	入口 誠 議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町工事における官製談合事件の対策は</li> <li>・天文公園再整備計画の概要は</li> </ul>
10	山本 喜平 議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札制度の抜本的な見直しを</li> <li>・法事トンネルの早期開通を</li> <li>・連続する巨大風力発電にストップを</li> </ul>
12	堀 辰雄 議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本町の地震対策は大丈夫か</li> </ul>
12	原 孝文 議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・能登半島地震の教訓から見た町の公的支援強化を</li> <li>・林道日高中央線計画、5mの幅員は必要か</li> <li>・船津の太陽光発電計画への町の対応は</li> </ul>

## 1 町工事における 官製談合事件の 対策は

検討委員会を開催して  
改めていく



入口 誠 議員

**問** 昨年の元副町長の逮捕に続き、今年の2月には建設課長が逮捕された。このことについての町長の思いを伺う。

職員を対象としたコンプライアンス研修を、去年から行っていると聞いている。どのような内容か。今後は、その内容充実が最も重要であると考えるがどうか。

事件の原因と究明、再発防止策に関する検

討委員会がいまだに開催されていない。どうしてか。

**答** 今回の事件では、町民の信頼を失墜させたことに、心からおわびをすることも、再発防止に最善を尽くしていく。

コンプライアンス研修については、外部講師を招き、公務員としての服務規律や倫理の遵守、業務及び組織の見直し等の内容でおこなった。令和6年度も違った角度での研修を予定しており、今後も続けていく予定である。

検討委員会について

## 2 天文公園再整備計画の概要は

「みんなが一緒に集まれる遊び場」をコンセプトに進めていく

は委員の選任で日程調整がつかず、遅れているが、4月初旬には開催する。そこでの意見を踏まえ、組織の在り方や入札制度の見直し等、改めるべきところを改めていく。



かわべ天文公園

**問** 天文公園の再整備について、予算とその他の概要を聞く。運営方法や安全性、維持管理費についても伺う。

**答** 今回の再整備は園にできないか伺う。「みんなが一緒に集まれる遊び場」をコンセプトとして進めている。まず、老朽化に伴う高圧受電設備の更新や駐車場の増設を考えている。遊び場として、

斜面を活用する複合遊具や滑り台、ふわふわドーム、健康遊具などの設置、また、多目的に使える人工芝のフットサルコートの新設やコスモポート内にプールを設置するとともに交流ラウンジの拡充も考えている。

維持管理は指定管理者がおこなう予定である。安全確保のため保守点検費が毎年90万円から120万円程度かかるかと考えている。補修費用は5年目で30万円程度、10年目には更新のため1400万円程度必要と考えている。その後は5年ごとに45万円程度を見込んでいる。

入園料等で収益を求めるとは考えていないが、維持管理費用を捻出するための収益を確保しながらの運営を行いたい。

## 1 入札制度の抜本的な見直しを7月から新たな入札制度で



山本 喜平 議員

**問** 町長は、官製談合等再発防止検討委員会を立ち上げ、入札制度の見直しをするとしている。競争性、透明性、経済性を確保しなければ、行政への信頼は得られない。その観点から見るならば一般競争入札を原則とすべきではないか。

地元や地域活性化の産業政策から、例外的に指名競争入札や随時契約も続けるのか。入札前に最低制限価格を公表し、職員への業者からの不正な働きかけを防止すべきでは。

**答** 入札における競争性、透明性、経済性の確保は当然のことだ。それを重視した改善策となるように考えていく。官製談合等再発防止検討委員会については、委員が決まり次第やかに開催する。委員会での意見を踏まえ、今年7月から新たな入札制度でやりたい。

一般競争入札を原則とすべきか、指名競争入札や随時契約を続けるのかは、委員会での意見を聞いた上での判断

断になる。  
ライオンに沿って実施し

随意契約について  
ていく。

は、特殊性、経済的合理性、緊急性を総合的に判断し、町のガイド  
最低制限価格の公表  
についても、今回の改善策の一つである。

## 2 法事トンネルの早期開通を

令和8年3月完成を  
目指している

**問** 県道上初湯川皆瀬線法事トンネルは、老朽化対策工事のため、令和3年8月から2年6カ月間の全面通行止めとなっている。工事着手当初は、令和5年度に完了予定としていたが、天端の崩落と壁面の亀裂が発生し、令和7年度完了予定に延長されている。

平成23年9月の台風12号災害で孤立集落状態を体験した地域住民は、一日も早い開通を

望んでいる。

早期の開通を関係機関へ働きかけるべきではないか。また、開通予定時期が早まる方策はないのか。

**答** 法事トンネルは

全長271メートルのうち、工事が必要な区間は167メートルであり、そのうち工事が完了したのは60メートル、実施中が43メートルとなっている。工事区間の約61パーセン



法事トンネル

トが完了もしくは実施中となっているが、まだ約60メートル残っている。

特に上初湯川地区から「早期復旧、開通」との要望があがっている。

県担当部局では、令

和8年3月完成をめざして工事を実施しているとのことだ。できるだけ早期の完成を働きかけていく。

## 3 連続する巨大風力発電にストップを

事業者からの寄附金を活用している

に行われている。原発、火力を優先させる大手電力会社の需要調整によるものだ。風力はクリーンで拡大すべきとの主張は、現実的に実を結ばないものになっている。

目先の利益追求での乱開発や環境破壊を放置するなら、再生可能エネルギーへの大胆な転換を阻害し、気候危機も打開できなくなるのでは。

また、風力発電を町内で計画中の事業者から寄附金をもらっていることは、使い道はどうあれ、町の自主的な意見を発する妨げになり、問題ではないか。

**答** 出力制御について

**問** 町が推進すべきは、住民生活に利用される電気を供給するための小規模な再生エネ設備への支援だ。太陽光や風力による発電を一時的に止める「出力制御」が大規模

アでは、再生可能エネルギーの導入量が他の電力会社のエリアに比べ少なく、需要と供給のバランスがよいため

か、回数もほとんどないと聞いている。  
 コスモエコパワーから町内の風資源の利用に伴う地域への貢献策として寄附金を受けている。町ではこれを原

資とした家庭用LEDの導入補助をおこなっており、間接的に住民に対して再エネ設備による省エネ対策の支援としている。

施や補強、建て替え、廃校舎の取り壊しなど行っている。

また、住民向けの補助制度としては、耐震診断（無料）からの耐震改修補助をはじめ、地震時の避難の確保と通行人への安全対策としてのブロック塀の改修、家具の転倒防止対

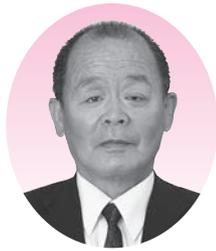
策、感電ブレーカー設置補助などを行っている。

家屋の耐震化については、国、県、町合わせ1件につき限度額120万円の補助となっている。



# 1 本町の地震対策は大丈夫か

南海トラフ地震に対する備えを進めたい



堀 辰雄 議員

**問** 近い将来必ず起こるとされている、南海トラフ地震に備えて、町はどのような対策を取っているのか。

また、国・県の対策として補助や助成はどのようなものがある

のか。

家全体を耐震化するには、かなり費用がかかるが、家や身を守る工法や用品を多種に渡って補助すべきでないか。

**答** 防災センターの建設をはじめ、非常食や水、毛布などの備蓄を進めている。学校や庁舎など公共施設においては、耐震診断の実



備蓄している介護トイレ

# 1 能登半島地震の教訓から見た町の公的支援強化を

訓練などで不備な点を解消していきたい



原 孝文 議員

**問** 南海トラフ地震は被害が広範囲に及ぶことから、外からの支援は多く望めない。町からの公助、住民の自助での対応が中心となる。その際、行政がいかに自助を支援するかが問題となってくる。

過疎が進むなかで孤立集落への対応や水の確保など強化すべき点があるのでは。

避難所では、女性の視点に立った運営の重要性が今回の地震でも浮きぼりとなった。間仕切りの充実、男女別トイレや更衣室の設置等とともに、職員も3割以上女性を配置することが求められている。町防災計画での位置づけはできているか。

**答** 孤立集落との連絡手段は整えているが、訓練などにより、確認や操作方法の習熟を図っていききたい。

簡易水道の設置図面を集落に提示するなど、住民の力も借りて水の確保も図りたい。町では避難所運営マニュアルを策定しているが、女性の視点からのプライバシーや防犯面での対策に一層力をいれていきたい。

避難所には、一応女性職員を配置することになっているが、大規模災害時にはこれも難しいことも想定される。地域の住民や避難者を中心になつての運営も重視し、訓練などを通じて働きかけていきたい。

## 2 林道、日高中央線計画、5mの幅員は必要か

大型車両の通行が必要な路線と考えている

**問** 林業施業にとつて従来の4mの幅員でも十分ではないか。5mの白馬林道の状況を見ても、結局は風力発電事業のための道路になると考えているのは私だけではない。林業施業への効果でもって判断していくべきだ。印南町との境界は、

逆断層上で地質的に非常にもろくて急峻だ。このような地域への道路建設は、学術的に警告されているように、災害の危険上、よほど慎重な設計、施工が求められる。地滑りが起きない地質を選び、極力土を動かさないことが重要だ。4mと5m

では大きな違いがあるのでは。当地は、中紀地方における貴重な自然環境が残された場所であり、保護も重要な課題である。

**答** 低コスト化を図るため、木材や機械を運搬する大型車両が、安全かつ円滑に通行できる規格が必要な路線と考えている。木材生産効果も期待できる。地形、地質、気象や動植物の生息環境を十分に考慮し、路線設計をすることが必要と考えており、県とも協議を重ねていきたい。



San Pin 中津から見た太陽光発電計画地

## 3 船津の太陽光発電計画への町の対応は

許可要件の協議が進んでなく、県へも意見をあげている

**問** 林地開発の変更手続きで、不透明な部分が多くあり、町や利害関係者と協議が済んでいない事項が残されている。にもかかわらず、4月から工事を着工するというがどういうことなのか。

処理方法などで環境面の悪化の危惧をもつ。町としてどう指導していくのか。

この開発業者は、許可前に山林の伐採をするなど法の理解度が薄いように感じる。県外の他所でも問題を起している。業者の信用性を町はどう見ているのか。この計画は、法で定められた環境アセスメントをギリギリ逃れる申請となっているが、規模からして、雨水処理や土の移動量、立木

業者は「合同会社」の形式をとっており、資金や人数の規定はない。財務状況の公表も必要がなく、収益も不明である。町は、環境悪化の防止に努めるよう、県や業者に意見書を提出している。公害防止協定の締結も検討している。



祝辞を述べる龍田議長

## 4月5日 美山小学校開校

美山地区の3小学校が統合し、新しい美山小学校が開校しました。  
寒川第一、笠松、川原河の3小学校の閉校式、開校式には議員全員が参加しました。

## 吉本議員に 全国町村議会議長会会長表彰

全国町村議会議長会定期総会において、吉本賢次議員が全国町村議会議長会会長表彰を受賞されました。  
この表彰は、議員として27年以上在職し、地域の振興発展と住民福祉の向上に努められた功績が高く評価されたものです。  
定例会冒頭、龍田安廣議長より、表彰状の伝達が行われました。



## 人事

4月1日付けの人事異動により、前議事事務局次長の中宏史さんが林業振興課課長補佐となり、後任に前教育委員会川辺公民館の森克之さんが新たに議事事務局次長に着任しました。  
よろしくお願います。



議会だよりは今回で71号の発行となります。  
担当は6名で2年間の任期でみんなです。

力を合わせ取り組んできました。  
写真撮りを担当していただいた堀君、堀江君は町内全域を走り回ってくれました。  
残り4名で原稿おこしや、紙面レイアウトを担当し、住民

の皆さんに議会活動について理解してもらえるように努力してきました。  
住民の皆さん、議会だよりに要望があれば事務局に便りをお願いいたします。

(井藤 満人)

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 井藤 満人 |
| 副委員長 | 原 孝文  |
| 委員   | 堀 辰雄  |
| 委員   | 龍田 安廣 |
| 委員   | 伊奈 禎胤 |
| 委員   | 堀江 才二 |